

第46回 防衛問題セミナー概要

日時：令和7年11月16日（日）14:00～16:00
 会場：ベネックス長崎ブリックホール国際会議場
 （長崎県長崎市茂里町2-38）

◇テーマ「長崎から安全保障を考える
 ～防衛産業政策と海上自衛隊の活動～」

- 第1部
 「防衛産業政策について」
 防衛装備庁 装備政策部 装備政策課長 射場 隆昌
- 第2部
 「海洋安全保障に資する海上自衛隊の活動
 ～第151連合任務部隊とインド太平洋方面派遣～」
 海上自衛隊 佐世保地方總監 福田 達也



伊藤局長あいさつ

11月16日（日）長崎ブリックホール（長崎県長崎市）において、「長崎から安全保障を考える ～防衛産業政策と海上自衛隊の活動～」と題し、九州防衛局主催の『第46回防衛問題セミナー』を実施しました（来場者約150名）。

はじめに、主催者を代表して伊藤和己九州防衛局長の挨拶が行われた後、2部構成での講演が実施されました。

第1部では「防衛産業政策について」と題し、防衛装備庁装備政策部装備政策課 射場隆昌課長による講演が行われました。

防衛産業の発展や、国際情勢を踏まえた装備品の安定供給など、防衛装備庁の防衛産業政策についてお話しになりました。

防衛産業が盛んな長崎市において、防衛産業への新規参入の促進に向けたお話しもあり、有意義な講演となりました。

国内の防衛生産基盤の重要性が高まっている昨今、今後の展望や課題についてわかりやすくご講演いただきました。



第1部の講演を行う射場課長



第2部の講演を行う福田總監

第2部では「海洋安全保障に資する海上自衛隊の活動 ～第151連合任務部隊とインド太平洋方面派遣～」と題し、海上自衛隊佐世保地方隊 福田達也總監による講演が行われました。

福田總監自身の経験談をもとに、海上自衛隊の海賊対処行動やインド太平洋地域の各国海軍等との共同訓練についてわかりやすくご講演いただきました。

講演の途中には、海上自衛隊とインド太平洋地域の各国海軍等との共同訓練の様子などが上映され、来場者からも非常に好評をいただきました。

九州防衛局では、今後も防衛省の諸施策や自衛隊の活動について、より多くの方々に理解してもらうため、九州各地で防衛問題セミナーを開催していく予定です。是非ともご参加ください。

九州防衛局公式Xでは、セミナー等の開催情報を発信中です！ぜひフォローをお願いいたします。



防衛省 九州防衛局
 @kyushuRDB_koho



会場の様子